

## リコーダーの冒険

とても身近な楽器でありながら、実はそれほど歴史やレパートリーを知らない、近くて遠いリコーダーの世界。中世ヨーロッパで演奏されていた曲や小鳥に歌い方を教える曲、クラシックの名曲まで、リコーダーの表現の数々をピアノとパーカッションを交えてご紹介します。

金子健治 [リコーダー]

安井 敬 [リコーダー] 甲斐万喜子 [ピアノ] 山下由紀子 [パーカッション]

| Program |

作者不詳： 中世吟遊詩人の踊り (13C ヨーロッパ)  
イギリス古曲： グリーンスリーヴス、スカボロ・フェア  
テレマン： カノン・ソナタ  
作者不詳： 小鳥愛好家の楽しみ (18C イギリス)  
モンティ： チャールダーシュ ほか



金子健治 Kenji Kaneko

## バロック・ヴァイオリンとフォルテピアノ

佐藤俊介が「第65回文化庁芸術祭新人賞」(2010年)を受賞したときのデュオで登場。ますます冴えわたる佐藤俊介のバロック・ヴァイオリンをお聴き逃しなく！

佐藤俊介 [ヴァイオリン]

クリスティーネ・シヨルンスハイム [フォルテピアノ]

| Program |

シューベルト：  
ピアノとヴァイオリンのためのソナチネ第3番 ト短調 D.408  
メンデルスゾーン：  
ヴァイオリンとピアノのためのソナタ ヘ短調 Op.4  
ベートーヴェン：  
ピアノとヴァイオリンのためのソナタ第5番 ヘ長調 「春」 Op.24



クリスティーネ・シヨルンスハイム  
Christine Schornsheim



© Gilles-Marie Zimmermann  
佐藤俊介 Shunské Sato

## ニューヨーク生まれのスタインウェイ

現在、日本のコンサートホールが持つピアノの多くがハンブルク製のスタインウェイです。めぐろパーシモンホールのピアノもハンブルク製ですが、今回、ピアニスト・江口玲と共にニューヨーク・スタインウェイがやってきます。

江口 玲 [ピアノ]

| Program |

ウィリアム・バード： 私のネヴェル夫人の曲集 (1591年作曲) より  
スカルラッティ： ソナタ より  
リスト： 3つのペトラルカのソネット ほか



© 堀田力丸  
江口 玲 Akira Eguchi

会場 | めぐろパーシモンホール 小ホール

料金 | 全指定席 1回券 ¥3,000 / 3回セット券 ¥7,500 [車椅子席同料金]

\*セット券は3回とも同じ座席です。  
\*セット券、車椅子席はめぐろパーシモンホールのみ取り扱い

チケット | めぐろパーシモンホールチケットセンター 03-5701-2904 (10:00-19:00)  
取り扱い | チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード149-291]

お問い合わせ | めぐろパーシモンホール 03-5701-2913

東京都目黒区八雲 1-1-1  
東急東横線「都立大学」駅より徒歩7分  
<http://www.persimmon.or.jp/>

主催 | 公益財団法人 目黒区芸術文化振興財団

好評発売中

様々な楽器をテーマに、出演者による演奏と解説でお楽しみいただく大好評シリーズ

# 楽器のひびき

# VIII

## 第1回

### 金子健治 [リコーダー]

Kenji Kaneko, Recorder

1982年、83年、全日本リコーダーコンクールに於いて最優秀賞受賞。“東京リコーダーコンソート”“コンソート・リコルド”のメンバーとして演奏活動を開始。85年より“東京リコーダーオーケストラ”の指揮者となり、CD『セビーリャ』『トッカータとフーガ ニ短調』等をリリース。  
99年4月よりNHK教育テレビ「トウトウ・アンサンブル」、2000年4月より2003年3月までNHK教育テレビ「歌えリコーダー」にレギュラー出演する。教科書、教材ビデオ、CDの制作や梁邦彦、福山雅治等多くのミュージシャンのCDに参加。  
また手作り竹楽器の音楽隊“竹鼓舌”を主宰するなど幅広く活動している。東邦音楽大学講師



### 安井 敬 [リコーダー] Takashi Yasui, Recorder

飯室謙、大竹尚之の各氏に師事。1978年オランダのスヴェーリンク音楽院に留学しワルター・ファン・ハウヴェ氏に師事。バロック室内楽はもとより、様々な形態のアンサンブルのメンバーとして活動。ティン・ホイッスルの演奏も手がけ、新たな分野に音楽世界を広げている。

### 甲斐 万喜子 [ピアノ] Makiko Kai, Piano

武蔵野音楽大学及び大学院修了後、文部省国費留学生として、ロシア国立グリンカ記念ニジェゴロド音楽院大学院を修了。帰国後、数々の来日アーティストと共演。CDでは徳間ジャパンから作曲、編曲、演奏を手がけた『ヨーロッパの音の香り』が発売中。

### 山下 由紀子 [パーカッション] Yukiko Yamashita, Percussion

国立音楽大学卒業。ポップス、クラシック、民族音楽まで独自のアレンジ力を活かした幅広い演奏スタイルを持ち、様々なジャンルで演奏している。アルバム奏者上松美香のサポートメンバー、マリンバ&パーカッション“minimms”でも活躍している。



## 第2回

### 佐藤 俊介 [バロックヴァイオリン]

Shunské Sato, Baroque Violin

1984年東京生まれ。ジュリアード音楽院プレ・カレッジにてドロシー・ディレイと川崎雅夫の各氏に師事。その後、カーティス音楽院にて、ジェイミー・ラレドに師事。2003年よりパリ市芸術大学およびエコール・ノルマル音楽院にてジェラルド・ブルーのもとで研鑽を重ね、現在ミュンヘン音楽大学でバロックの研鑽を積んでいる。  
2005年、江副育英会のスカラシップ楽器部門第6回生に選ばれる。同年、第15回出光音楽賞を受賞。2010年、ヨハン・ゼバスティアン・バッハ国際コンクール第2位および聴衆賞、第65回文化庁芸術祭新人賞を受賞。  
2009年、ユニバーサル・ミュージックより《バガニーニ：24のカプリース》が発売され、好評を博している。  
現在の使用楽器は2007年パリ製シュテファン・フォン・ベア [Stephan von Baehr]。



### クリスティーネ・シヨルスハイム

[フォルテピアノ]

Christine Schornsheim, Fortepiano



ベルリンのC.P.E.バッハ音楽高校、ハンス・アイスラー音楽大学でピアノを学び、ライブツィヒにてチェンバロ奏法と通奏低音を学ぶ。チェンバロまたフォルテピアノのソリストとしてヨーロッパ諸国をはじめ、日本やアメリカでコンサートを行っており、数々の音楽祭にも招かれている。  
1992年からライブツィヒ音楽大学のチェンバロ学科とフォルテピアノ学科の教授を務め、2002年10月よりミュンヘン音楽大学チェンバロ学科教授に就任。古楽研究の発展に大きな貢献を果たしている。

## 第3回

### 江口 玲 [ピアノ]

Akira Eguchi, Piano

東京に生まれ、東京藝術大学音楽学部作曲科を卒業、ジュリアード音楽院のピアノ科大学院修士課程、及びプロフェッショナルスタディーを修了。現在、欧米及び日本をはじめとするアジア各国でのリサイタルや室内楽、協奏曲等で活躍している他、ギル・シャハム、竹澤恭子、アン・アキコ・マイヤース等、数多くのヴァイオリニスト達と共演している。  
また、作曲・編曲者としても実力を備えた大胆な解釈と表現技法で国内外を問わず活躍を続けている。  
現在は東京、ニューヨークと二つの拠点を行き来し、国際的な活躍を続ける。現在、ニューヨーク市立大学ブルックリン校にて教鞭を執るほか、洗足学園音楽大学大学院客員教授、東京藝術大学准教授を務めている。



### ■ アクセス

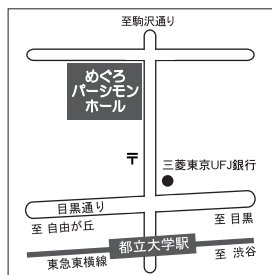
〒152-0023 東京都目黒区八雲 1-1-1  
めぐろ区民キャンパス内

#### 【東急東横線】

「都立大学」駅より徒歩7分

#### 【東急バス】

「めぐろ区民キャンパス」下車すぐ  
[渋34]渋谷駅～東京医療センター  
[黒07]目黒駅～弦巻営業所  
[多摩01]多摩川駅～東京医療センター  
[都立01]都立大学駅北口～成城学園前



### 【公演に際してのご注意】

- ・やむを得ぬ事情により、出演者・曲目などが変更になる場合がありますので、ご了承ください。
- ・一度お求めいただいたチケットは、公演中止の場合をのぞきキャンセルできません。
- ・未就学児のご入場はご遠慮ください。
- ・駐車場の台数が少ないため、御来館には公共交通機関をご利用ください。